

奥の細道むすびの地「大垣」 十六万市民投句

一般の部

令和三年度十月 入賞句一覧 投句数 五百九十三句

特選



大西 誠一 選

天晴れの棋士は三冠天高し

大垣市

スミノ さくら

コロナ禍の中もう二年が経とうとしている。その中でも人は明るいニュースが欲しいと常に思っている。もちろん私もそうである。この句はそれに匹敵する句です。藤井聡太さんは、瀬戸の出身で同郷の好みで今後とも応援して行きます。名句となりました。

名月の地にもありけり潦

大垣市

高津 喜久子

今年是天候不順の年で二週間以上も青空の見えない日が続きました。梅雨に入るのが早かったので梅雨明けも早いと思いきや大違い。そこで、仲秋の名月を見た時は、大変感激しました。特に潦に写った月が非常にきれいでした。大特選となりました。

攻め駒を躲し開きぬ秋扇

大垣市

早崎 美弥子

この句も将棋の句ですが、テレビに写る藤井聡太さんの姿がまざまざと詠まれ名句となりました。

秀逸

古びたる古りしレコード夢二の忌

岐阜市

田中 淳子

男坂狼煙台へと竹の春

大垣市

岡田 あや子

爽やかやケトル鳴る朝椀ふたつ

不破郡垂井町

小坂 久美子

法師蟬鳴いてペン取る昼下がり

愛知県額田郡

平松 京師

茹で笹のままのもてなし衣被

大垣市

村田 通夫

笑ひ声はじける居酒屋夜半の秋

奈良県奈良市

やまとなでしこ

水底に映ゆる水影子規忌なる

大垣市

小林 研

小鳥来て電話の妻は国訛

大垣市

神野 武彦

桃の実や胎内記憶語る吾子

東京都調布市

瀬央 ありさ

海の日宴の華や海老の髭

三重県鈴鹿市

よかわ もりお

入選

喜びも悲しみもなし落葉焚

岐阜市

船渡 恵

宿場町紅殻格子の赤蜻蛉

福井県敦賀市

山田 美千代

明月に朽ちた前掛け六地藏

養老郡養老町

佐藤 咲楽

筆ペンの文字やはらかに夜の花

大垣市

末守 節子

金木犀南無阿弥陀仏香とともに

不破郡垂井町

傍島 法苑

ままごとの馳走はシチュー草の花

大垣市

早苦 千恵子

いわし雲風も日差しもやわらかし

大垣市

山田 千歌子

子の分もと栗剥きあとの湿布薬

不破郡垂井町

北村 廣美

わが内の鬼と菩薩や彼岸花

大垣市

宮上 美濃留

擦れ違ふ麗人二人萩の宿

大垣市

在間 琇子

指折りて秋の七草子に教へ

大垣市

岡田 あや子

二人居て語ることなし良夜かな

大垣市

大杉 すみゑ

悲しげに鳴くな蛸自肅の日

大垣市

多和田 一徳

秋刀魚食ぶ焦げ目に柚子のひとしぼり

大垣市

吉田 てるみ

漁火の遠き一文字天の川

三重県四日市市

後藤 允孝

葡萄ごとく連なる子らのセピア色

加茂郡八百津町

新井 ゆう

無花果の母の胸乳の重さかな

静岡県藤枝市

山本 紫苑

粒々の煌めき合ひて今年米

愛知県豊田市

城山 悠水

背番号ひかる少年天高し

長野県下伊那郡

長沼 まさし

屋上に祀る社や星月夜

神奈川県横浜市

龍野 ひろし

選者吟

硯海に暫し影置く十三夜

誠一



一般の部